

日本水環境学会シンポジウム、 人工湿地 ワークショップに講師として参加しました(オンライン開催)

2020年9月9日(水)～10日(木)に開催されました「第23回日本水環境学会シンポジウム(主催：環境省本部企画)」(参加は9日)、2020年9月22日(火)に開催されました「第15回人工湿地 ワークショップ in 仙台(主催：公益社団法人 日本水環境学会東北支部人工湿地研究会)」にオンラインで講師として参加いたしました。

本年は新型コロナウイルス対策のため対面式による開催を中止し、どちらもWEBによる開催となりました。

9/9の日本水環境学会シンポジウムでは「環境技術実証事業で実証した水質浄化等技術」ということで「土壌微生物を利用した高度処理浄化槽(ソフィール)」を、9/23のワークショップでは研究内容と弊社の「ソフィール」、「アメリオ」を、それぞれ共通点が多いことから基調講演のお話を頂き、発表させて頂きました。

今後も引き続き環境に優しい製品の研究を進めてまいります。

ご参加いただきました皆様、ご清聴ありがとうございました。

第23回日本水環境学会シンポジウム

開催概要

開催日：2020年9月9日(水)～9月10日(木)

主催：公益社団法人 日本水環境学会

講義内容：環境技術実証事業で実証した水質浄化等技術(環境省：本部企画)

2020年9月9日(水) 14:10～14:45 土壌を用いた汚水処理システム(ソフィール)

第15回人工湿地ワークショップ2020 in 仙台(WEB開催)

～人工湿地の新たな展開：畜産排水から生活排水・雨水処理まで～

開催概要

開催日：2020年9月22日(水)

主催者：公益社団法人 日本水環境学会東北支部人工湿地研究会

共催：公益社団法人 日本水環境学会北海道支部

講義内容：11:10～12:00 土壌微生物を利用した高度処理浄化槽(ソフィール)のご紹介

■ ソフィール協会へのお問い合わせはこちらから

メールアドレス
info@alcoinc.co.jp

ソフィール協会ホームページ
http://sofil-kai.net/

実績、ソフィールNEWS
バックナンバーも掲載!

アルコ(株)ホームページにも掲載しています

最新の施工事例を随時更新しています！
用途別での納入事例もご紹介していますので、
是非ご覧ください。

<https://www.alcoinc.co.jp/mizu/sofil/>



ソフィール 実績

検索

「ソフィール実績」で検索!

◆ お問い合わせ先 ◆

ソフィール協会

三重県津市藤方2254番地1(アルコ(株)内)

TEL:059-213-8811 FAX:059-213-8880

URL:<http://sofil-kai.net/>

E-Mail:info@alcoinc.co.jp

ソフィール NEWS

vol. 24
2020 Autumn

全国217ヵ所に導入！
環境型トイレ浄化槽！

特集

最新の納入事例

静岡県御殿場市
富士山御殿場口「新五合目」

Topics

日本水環境学会シンポジウム、
人工湿地 ワークショップに講師として参加しました
(オンライン開催)



富士山御殿場口
新五合目

富士山御殿場口新五合目公衆トイレは、既設トイレの老朽化が著しい事から、リニューアルにより世界遺産にふさわしいクリーンで環境に優しいトイレにし、併せて利便性を向上させ、登山者やハイキング客、眺望を目的とした観光客に快適なトイレ環境を提供する事を目的に、御殿場市が公募型プロポーザルを計画し、実施されました。

令和元年8月29日に、弊社を含め、3社の参加によるプレゼンテーションの後、同年9月4日にアルコ(株)が受託予定者として正式選定される結果となりました。なお、し尿処理技術の提案条件は「環境省 環境技術実証事業(ETV)」認証を受けていることでした。

静岡県御殿場市

正式名：
富士山御殿場口新五合目
公衆トイレ改築事業業務委託
場所：静岡県御殿場市
施工年月：2020年6月
人槽：195人槽
汚水量：10.73m³/日
発注者：静岡県御殿場市
仕様：処理水循環利用



この度採用された「土壌微生物膜合併処理浄化槽(ソフィール)」は土壌中の微生物を利用した浄化システムで、トイレ処理水を洗浄水として利用できます。トイレ新築に伴い周辺のスロープや階段も新しくなりました。これからは悪臭などが改善された綺麗なトイレが使えます。



DATA

富士山御殿場口新五合目は静岡県御殿場市に位置する標高1,440mの登山口です。富士山の登山口で唯一マイカー規制がなく、富士登山や周辺の山々へのトレッキング、ドライブなど様々な楽しみ方が出来ます。また、隣接する「Mt.Fujiトレイルステーション」では富士登山証明書の配布などを行っており登山、観光をする方々のコミュニティの場となっています。残念ながら、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、駐車場は閉鎖されており、トイレもご利用になれません。来年以降、登山や観光の際にご利用いただくと幸いです。

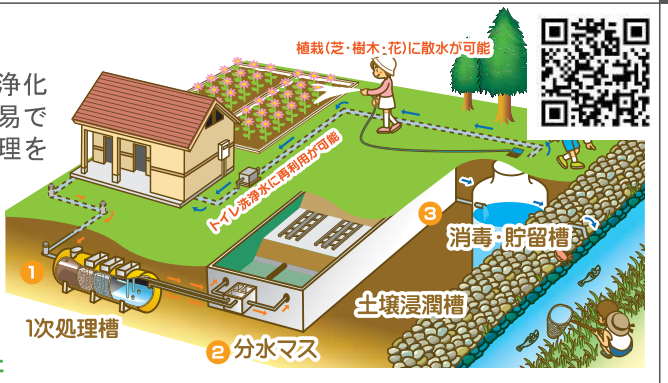
登山口の鳥居 ▶

“ソフィール”とは？

ソフィールは環境に優しい汚水処理システム『土壌微生物膜高度処理浄化槽』です。わずかな消費電力で高度な汚水処理ができ、維持管理が容易でランニングコストが安く、利用者の変動が大きい施設でも安定した処理を行えます。処理水を循環利用することにより防災対応型トイレとしても利用可能で、放流先の無い場所や環境に配慮したい場所にも最適な浄化槽です。



環境省 平成28年度環境技術実証事業(ETV事業) 自然地域トイレし尿処理技術分野の実証試験を実施しました



移動可能な循環型トイレ“ミニソフィ”とは？

ミニソフィは汚水処理システムと多目的トイレを一体化した移動可能な循環型トイレです。20フィートのコンテナ内に循環型汚水処理システム(ソフィール)をコンパクトに収納することで「ゆったり」、「広々とした」トイレ空間を創出しました。車いす利用者、高齢者、小さなお子様連れの方などに安心してお使い頂ける多目的トイレです。

詳しくは動画を ▶ ご覧ください ※音が出ますので、ご注意ください



雨水貯水・活用システム“アメリオ”とは？

アメリオはタンク内に雨水を貯水し、微生物で水質を浄化・維持するシステムです。整雨レベルⅣ(洗面・シャワー・風呂利用できるレベル※国土交通省雨水の利用推進に関するガイドライン)を目標水質とし、綺麗な雨水はトイレ洗浄水や植物の散水、洗車水、クーリングタワー補給水、災害用非常用水など、さまざまな用途で有効活用できます！

【浄化技術】
立命館大学・ワコール・(株)メタルファンテックの特許技術(アルコ(株)が実施許諾契約済)

